

ILASセミナー：植物野外実習(2)

[成績評価の方法・観点]

授業への参加状況で50%、レポートの点数50%で評価する。

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

上記の図鑑は貸与しますが、この実習を機会に、自分用に購入することを勧めます。
低地での植物観察では、生物学実習用に用意したものを貸与します。

[授業外学修（予習・復習）等]

多くの履修者にとって、野外の植物を観察するという経験が初めてだと思われるので、授業を進めながら指示をします。

また、自学自習の機会として、京都府立植物園や京都市緑化協会などが一般向けに主宰する観察会や企画展を紹介しますので、興味を深めたい人は積極的に参加して下さい。レポートをまとめるにあたっては、教員やTAがサポートして、レポートの書き方などについて指導します。

[その他（オフィスアワー等）]

・オフィス・アワー：担当教員は理系ですので、ほぼ毎日出勤しています。何かありましたら研究室を訪ねてきて下さい。ただし、メール等で事前にお知らせ下さい。

・連絡事項はKULASISやPandAでお伝えします。

・京都府立植物園の入園は、総入・農・理学部の所属の場合には、学生証を提示することで無料になります（京都大学と京都府との協定に調印した学部と大学院のみが対象）。それ以外の学部生は、入園券あるいは年間パスポートを購入して入園して下さい。

[主要授業科目（学部・学科名）]